



ro

green
GLUING

多くのことを行う必要はありません。
適切に行うだけで十分です。

接着剤塗布における節約の可能性がどれだけある
かご存じですか？

接着剤塗布における節約の可能性

 接着剤消費量削減 (最大30%)	 エネルギー節約 (最大50%)	 圧縮空気消費量を最小限に抑える (最大60%)
 接着剤塗布の最適化	 作業場の安全性の改善	 システム可用性の向上

エネルギー価格の高騰、原材料不足の深刻化、そしてサプライチェーン危機により、企業への負担が大きくなっています。接着剤塗布では、的確な措置を講じることによって持続可能性を改善し、コストも節約できます。

エネルギーと接着剤を節約したり、不良品やダウンタイムを減らすためにそれほど多くのことが必要ではありません。適切な所に適切な措置を講じるだけでいいのです。



接着剤消費量

- ビードの断面と長さの最適化。
- 節約して消費できる接着剤を使用する。
- 接着剤塗布のための位置を正しく設定する。



圧縮空気消費

- 圧縮空気制御される機器の使用を少なくすると、それによって圧縮空気消費量と漏れを減らせます。
- 電動塗布ヘッドを使用。



エネルギー消費量

- 最適な温度設定を定義する。
- エネルギー効率の優れた機器を使用する。



接着剤塗布

- すべての製品を確実に接着する。不良品が生まれるのを避ける。
- 接着剤のビードおよびドットを正確に塗布する。
- 糸引きによる汚れを減らす。



作業場の安全性

- 高温の部品を断熱するか、断熱保護された機器に交換する。
- 個人保護具を点検する。
- 電気保護装置が万全に機能するよう保持し、装置を組み立てる。
- ホットメルトアプリケーションに自動充填する。

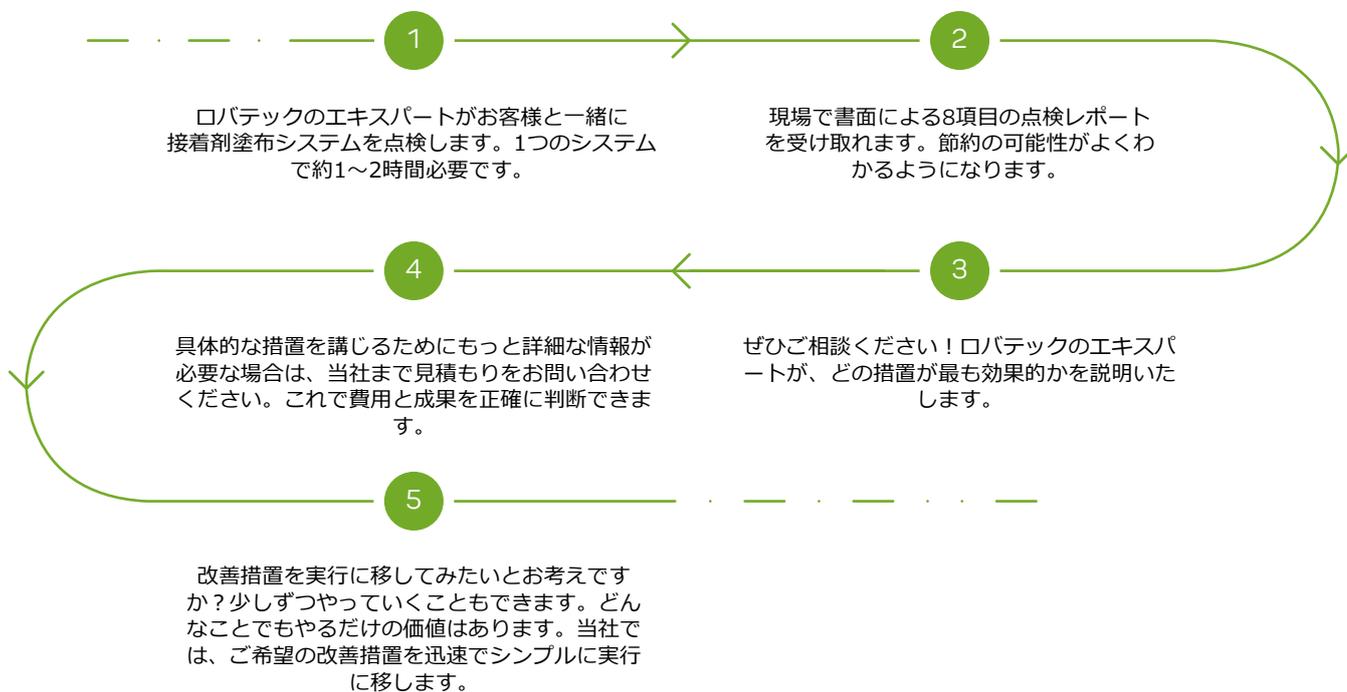


システム可用性

- 交換部品の在庫をチェックする。
- メンテナンスプランを改善する。
- システムモニタリングを最適化する。
- メンテナンスチームと作業員の訓練を行う。



節約の可能性に関する概要は次のようにして受け取れます





8項目の点検レポート

根拠に基づいた決定を下すための貴重なデータ。

接着剤塗布における節約の可能性を算出させてみましょう。お客様向けの点検レポートでは、8つの分野で持続可能性のバランスシート改善やコスト節約のための詳細な情報を提供します。

- 1 現状調査
- 2 接着剤塗布システムの現在の状態
- 3 プロセスパラメーターの設定と接着品質の結果
- 4 接着剤使用量と使用接着剤の評価
- 5 現在のエネルギー効率の見積もり
- 6 圧縮空気消費量の評価
- 7 作業場の安全性の評価
- 8 システム可用性の評価

ロバテックエキスパートの8項目点検を
今すぐ予約しましょう。節約の可能性を活かしましょう。

<https://www.robatech.com/ja/about-robatech/locations>

